

## 南仏治安情報 (2012年5月)

### ■プロヴァンス地方

#### 1. 組織的な麻薬密売ルートの発覚

5月、マルセイユ市及び近郊地域で素行不良者のグループ間抗争により4人が死亡、1人が重傷を負いました。抗争の原因は麻薬の密売に関するトラブルでしたが、グループが組織的にスペイン南部より大麻樹脂を密輸しマルセイユ市内で売りさばいていたとして20歳代から40歳代の男21人が、また自宅アパートで大麻樹脂120kgを隠し持っていたとして美容師の若い女がそれぞれ起訴されました。

#### 2. Stalingrad 広場での迷惑行為

マルセイユ市では昨年10月より公共の場での飲酒が刑罰の対象になっているにもかかわらず、1年以上前からStalingrad広場で、複数のグループがバス停を占領し飲酒し騒ぐ等の迷惑行為を行っています。彼等は通行人に罵声を浴びせたり、放尿する等の迷惑行為を繰り返しており、近隣住民からは有効な対応策を求める声が上がっています。これに対し、マルセイユ市は今秋新たに迷惑行為防止条例を制定する方針です。

#### 3.今年度初旬の犯罪発生件数

犯罪件数の著しい増加があった前年同時期から一転して、2012年初旬は複数の犯罪種別において、その発生が減少しました。詳細を挙げると、強盗がマルセイユ市内で30%以上、ブーシュ＝デュ＝ローヌ県内で25%、ひったくりが同市内で10%、同県で6%等減少しており、反対に素行不良者のグループ間抗争事件は増加しました。警察は、今後も犯罪抑止対策の為に警察官の増員、予算の引き上げ等を求めています。

#### 4. Vieux Port周辺での交通規制

現在マルセイユ市 Vieux Port周辺では3月に始まった歩道整備工事のため、自動車の乗り入れが制限されています。また複数のバス停留所が移動したり、地下鉄の Vieux Port駅 の港側出入り口は工事の終了する12月まで使用できなくなっています。

### ■コートダジュール地方・コルシカ島

#### 1. ガレージ、倉庫内での盗難事件が多発

ニース市では過去3年間に亘り、毎年ガレージや倉庫内での盗難事件が月平均50～60件発生していましたが、今年初旬より月平均110件とさらに大幅に増加しています。また、シミエ地区の閑静な住宅街では、4月30日から5月1日の一晩のうちに27ものガレージが盗難目的のために壊されました。主に監視が行き届きにくい地下駐車場が狙われています。

#### 2. コルシカ島南西部での連続爆破事件の発生

コルシカ島南西部で18日午後、フランス本土出身者所有の別荘に爆破物が仕掛けられているのが見つかりました。また同日夜には島北部のレストランで爆破事件が起こり、コルシカ島全体でこの日までの8日間に24件もの爆破テロが起こりました。おもに本土出身者や外国人、とりわけイタリア人の別荘等が多く標的にされています。

#### 3. 自動車ラリー中の事故

5月中旬、ヴァール県 Plan-de-la-Tourで公道を使用した自動車レースの最中に、右折する所を誤って直進したレース車が観衆に突っ込む事故が起きました。この事故により2人が死亡、19人が負傷し内5人が重傷を負いました。ラリー時に観衆を巻き込んだ事故はこれまでも起きており、大会の規制と安全性の見直しが必要と言われています。

#### 4. ヒトスジシマカに注意

チクングニヤ熱やデング熱等を媒介する事で知られるMoustique tigre (和名 ヒトスジシマカ) が、フランス南部12県で確認されています。保健省は夏に向け監視の強化・駆除のため60万ユーロを割り当てる事を発表しており、アルプ＝マリタイム県では既に100余りの捕獲器が設置されました。蚊の繁殖予防についての詳しい情報を知る場合や発生を通報する場合は、電話番号0 800 740 606で受け付けています。

### ■ミディ・ピレネー地方

#### 1. モンペリエ市でひったくりが多発

モンペリエ市では貴金属、スマートフォン、手提げ鞆等を狙ったひったくり事件が相次いで発生しています。警察はこの事態を重く見て、市民に次の呼びかけを行っています。1) 道路や交通機関内で狙われている、後をつけられていると感じた場合は迷わず17番（警察）に通報する。2) 万が一ひったくりに遭い暴力を振るわれそうになった場合は抵抗せず、できるだけ犯人の特徴を控えておく。1) 後に被害品が発見された場合に備え、貴金属類の写真を撮っておく。

#### 2. レンタサイクル「Vélo Toulouse」の盗難が多発

設置されて以来、市内の駐輪所の数を253カ所まで増やす等、サービスの向上を図り利用者を順調に増やしているレンタサイクル「Vélo Toulouse」ですが、昨年は970台もの専用自転車が盗難被害に遭いました。この内375台は未だ発見されておらず、576台は破損された状態で見つかりました。また、約100台は湖や運河の底から発見されています。被害は自転車本体だけではなく、料金自動支払機や設置台にも及んでいます。

#### 3. 危険な偽薬の流通

オート＝ガロンヌ県の税関では最近多くの偽薬が見つかっています。これらの多くは痩せ薬やED治療薬の模造品で、主にインターネット上で正規の製品より安く販売されています。しかし効能や安全性が疑問視されており、人体に害を及ぼす危険性も指摘されています。

#### 4. 男児が大型犬に噛まれる事故が発生

当地方 Castelsagrat で今月初旬、11歳の男児が右頬をラブラドル・レトリバーに噛みちぎられる事故が発生しました。犬は定期的に予防接種を受けていましたが、事故当時繋がれておらず、口輪も着けていない状態でした。